

関連地図

「パッシング」

- 1 アイリーンが立ち寄る印刷所 (116番通り・七番街)
- 2 ウェントワース夫妻の家 (62番通り)
- 3 アイリーンとジョン・ベルーが再会 (五番街と57番通りの交差点)

「流砂のように」

- 4 アンの家 (139番通り)
- 5 クレアがグリーン師と出会う教会 (138番通り)
- 6 娼婦が多かったむろしていた (五番街・135番通り)
- 7 レノックス街、七番街、135番通りは当時のハーレムの中心地

*ハーレム地区は、セントラルパーク、五番街、セント・ニコラス・パーク、155番通りに接する内側である。

ラーセンが働いていた
ニューヨーク公立図書館
135番通り分館
(現・ジョン・バーグ黒人文化研究センター)

1912~1915年
ラーセンが学んだ
リンカーン病院
附属看護学校

1921年1月から
ラーセンが住んで
いたアパート

1927年4月から
ラーセンが住んで
いたアパート

ハドソン川

セントラルパーク

アッパー・ウエスト・サイド

アッパー・イースト・サイド

セント・ニコラス・パーク

マディソン街

ミッドタウン

